

# 住まいのかたち

湖国から

京都新聞

丸太を荒々しく削った 価値とは別の観点から  
よさな古い梁が何本も並 査定する。  
ぶ。この圧倒的な厚み 松井さんが古民家の備  
とつぎ、昔の方がはる 値を考えるようになった  
かにいい木を使っています のは、親から相続した家  
よ。近江八幡市で不動産 の扱いに困っている顧客  
産業も営む「級建築士松 井秀夫さん(57)は、解  
体した古民家の部材を保 値はほぼゼロになってし  
管する木村社会倉庫(東 まつ、評価されるのは土  
近江市)で興奮気味に話 地だけで、家が建ったま  
まだと売れないため取り  
松井さんは、道賀親初 壊す人が多かった。どん  
の「古民家鑑定士」でも 立派な柱や梁も、木材  
ある。従来の住宅市場で チップに加えられるのが  
は評価されない古民家の 現実だった。  
良さを見直し、適正価格 「木は100年、20  
で取り引きしよう」と、昨 0年と時が経つことで強  
年誕生した資格だ。家の 度を増す。資源循環型の  
傾きや基礎の状況、柱の 社会になったのにおかし  
腐食など200項目以上 い。鑑定士の存在を知  
を調べ、固定資産税の評 評、そんな思いがさらに

## 第2部 「古民家新時代」③

# 価値見直しへ 鑑定士誕生

強まった。制度発足後す ないが、家の状態が明確  
くを受験し、これまでに になり、移築や再生、部  
3軒を鑑定した。鑑定書 材倉庫」といったサイト  
は法的証明には利用でき 材料利用などの計画を立  
てやすくする利点があ



古民家を解体して出た古材の良さを説明する  
松井さん(左)＝東近江市・丸和産業

る「民家ねっと」や「古 だが、「私たちは不動産  
民家」といったサイト 業界ではまた異端の存  
に物件や部材を登録で 在。現状を案える一歩  
き、売却への道も開ける。 として、古民家の価値に  
古民家鑑定士として、 気付く種をまこう。松井  
住宅に対する日本の価値 さんは、民家のある風景  
観が海外と大きく異なっ を撮影する全国高校対抗  
ていると主張する。欧米 フォトコンテスト「民家  
ではリフォームを重ねた の甲子園」の実行委員も  
中古住宅が高く評価さ 務める。昨年は八幡市が  
れ、古材の売買も盛んだ。 県内から初参加した。城  
北米の古材が日本に輸入 下町として栄えた同市を  
されて店舗や住宅の内装 全国大会で紹介した生徒  
材に活用される一方、国 から「地元こんな素晴らしい  
内の古材の大半は廃棄さ らしい家や町並みが残っ  
れているとは気付かなか ているとは気付かなかっ  
た」と感慨を語った。  
古民家鑑定士 厚労 省認可の財団法人  
「職業技能開発会」が認定 来まで存在しなかった古  
する民間資格で、全国で約 民家の評価基準ができた  
420人が取得している。 た。古い家を無駄にする  
鑑定書は「NPO2000年 な、というメッセージを  
住宅再生ネットワーク機 発し続けたい。松井さ  
構(愛媛県)が発行する。 んの挑戦は続く。